|  |  |
| --- | --- |
| 大会ルール | * 以下の記載事項を除き2024年度ソフトボールオフィシャルルールによる
 |
| 大会方式 | * 一般男子、女子、壮年の3カテゴリーとする
* トーナメント制とする（一般男子と壮年は三位決定戦あり）
 |
| 競技時間と勝敗決定方法 | * 60分を過ぎて新しいイニングに入らない

※ イニング終了時残り1分未満の場合、審判判断で試合を終了する場合がある※ 以下の状況で60分を過ぎた場合は試合を終了し前イニング時点で結果を確定させるリードしている後攻側が攻撃中の場合、またはリードされている側が同意する場合* 試合終了時同点の場合、抽選で勝者を決定する
 |
| 登録外選手出場に関する取扱い | * 登録外選手4名までの同時出場を認める
* 登録外選手を投手および1～5番の打順で起用することは認めない
* 登録外選手については審判や対戦チームが識別できるよう、メンバー表の背番号欄に背番号とともに「○」印を記入すること
 |
| 生涯種別外選手出場に関する取扱い | * 一般男子、壮年大会への女子選手4名までの同時出場を認める（年齢は問わない）
* 壮年男子選手については、2024年4月1日現在で40歳以上であったことが確認できる資料の提示を審判もしくは大会運営者が求める場合がある
 |
| ユニフォーム | * 同一意匠のユニフォーム着用など上部大会適用ルールの遵守に最大限の努力を求める
* 上記を満たせないチームは、背番号付きユニフォーム（意匠問わず）・ゼッケン・ビブスなどを使用し選手を識別できるようにすること（本項は今大会では努力目標とする）
 |
| 大会運営 | * 組み合わせ番号の若いチームを1塁側ベンチとする。同グラウンドで連続して試合を行う場合は相手チーム了承の上で同じベンチを続けて使用することができる
* 事故防止のため登録選手以外のベンチ入りは原則として認めない
* 各チーム当日最初の試合前に5分間のシートノックの時間を取る。ただし進行状況を勘案しシートノックの時間を取らない場合がある
* 試合前に審判が用具（捕手防具、ヘルメット、バット等）の安全確認を行う場合がある
* 予め割り当てられた試合に塁審・ボール管理者計4名を出すこと割当塁審は試合開始10分前に本塁付近に集合し球審と打ち合わせを行うこと

ボール管理者は各面備え付けのスコア表ファイルへの記入も担当すること |
| グラウンドルール | * 各グラウンドの外野に、ホームベースから68メートルの位置に印をつける。野手は投球時にこのラインよりも後ろの守備位置を取ることはできない。打球がこのラインを超えた場合もインプレーとする。
* 大沢C面はベンチの延長線上から両側各出入口付近までボールデッドゾーンを設定する。1塁側は上に加えてファールゾーンにある障害物を囲む形でボールデットゾーンを設定する。
* 大沢D面はベンチから外野側の延長線上にボールデッドラインを引く。左翼側のボールデッドラインは本塁から68mの位置までを有効とし、それよりも外側の打球についてはフェアゾーンで障害物に当たるケースを含めインプレーとする。
* 大沢E面はベンチから外野側の延長線上にボールデッドラインを引く。
 |
| その他 | * 競技中事故の応急処置は致しますが、連盟はそれ以降の責任は一切負いません。必ずスポーツ傷害保険に加入し、第三者を含む万が一の事故対応をお願いします
* 事故防止のため金刃スパイクの使用は禁止します
* 大沢D面脇車道三叉路付近での停車、人の乗降および用具の積み下ろしは禁止します。A面とD面の間のバス停よりも先でご対応ください。
* グラウンド内は水分補給目的の飲料摂取を除き飲食・喫煙は禁止されています。グラウンド外での飲食・喫煙により発生したものを含めてゴミは必ずお持ち帰りください
* 芝生部分でのバットスイングは禁止します
 |
| 試合中止等の決定 | * 雨天等による試合中止は当日の午前7時半までに決定します。天候不順時の試合有無確認は各チームから事務局（下記）までお問い合せください。
 |
| 【大会役員】 | 大会会長 ： 松野 國夫　　理事長 ： 是井 広則　　審判部長 ： 唐沢 勇平 |
| 雨天時確認先 | 連盟事務局 ： 久保 英也 　　　　　　携帯 080-3407-7105繋がらない場合 是井理事長 　　　　 携帯 090-4819-8127 |